

留萌きらめき舞台物語

#11 高橋 淳さん



新規就農者支援事業
新規就農予定者第1号

たかはし じゅん
高橋 淳さん

花き農家として来春に新規就農

「留萌農業の活性化に貢献を」

市では、高齢化による離農や後継者不足などの解消を目的に、平成26年から新規就農者支援事業に取り組んでいます。

新規就農予定者の第1号に認定された大阪府堺市出身の高橋淳さんは、27年3月から市内潮静の花き農家でトルコギキョウの栽培や農業技術を学んでいます。

高橋さんは「知人が北海道で就農したこともあって、自分も自然の中で働きたいと考えるようになりました。新規就農への道を探しているときに、留萌市の取り組みを知り応募しました。農業を学ぶのは初めてで、覚えなければいけないことばかりですが、やりがいと充実感の

ある毎日です」と振り返ります。

実習では、受け入れ先の花き農家でハウス3棟を借り、実際に農作業を行いながら、育苗から出荷までの工程などを学んでいます。「留萌の花きは、道内外の産地に負けない品質を誇っていて、海外でも高く評価されています。考えていた以上に大変な仕事ですが、恵まれた環境で技術を学ぶことができるので、留萌に来て本当に良かったと感じています」と語ってくれました。

市内の農家を取り巻く環境は、高齢化や後継者不足などの課題も多く、楽観視できない状況にあります。「農業に関心を持ち、新規就農に挑戦する方が

増えることを願っています。移住してきた新規就農者の成功事例になれるように、これからも頑張っていきたいですね」と話してくれました。

「当初の目標どおり、来春には市内で就農を開始する予定です。留萌の高い技術をしっかりと習得できるように努力し、農業の活性化に貢献していきたいですね」と笑顔を見せていました。

高橋淳さんの活動などについては、左記へお問い合わせください。

問 市・農林水産課
42-1837



▲市内の花き農家で実習に励む高橋さん